

ミクでラジオ体操 -3D CGアニメーションに挑戦-



YouTubeなどで初音ミクなどのボーカロイドのアニメーションを見た人もいでしょう。このアニメーションはMMDというソフトを使うと、思ったより楽にできるかもしれません。CGアニメに挑戦してみましょう。

MMD:MikuMikuDance(ミクミクダンス)は、樋口優さんが開発したコンピュータアニメーションを作成する3DCGソフトウェアです。MMDは2008年にフリーソフトとして公開され、その後多くの人々が利用して作品を作ったり、また素材や支援ソフトを開発してきた非常に有名なソフトです。



Ver. 1.0 (2014/11/07) © Go Ota, 2014 1

使ってみようMMD



初めに、MMD公開当時に、開発者自身が作成した動画をもとにMMDの基本的な使い方をマスターしてみよう。



使い方は下記のビデオを参照
3Dミクを躍らせるツールを自作してみた(説明前編)
3Dミクを躍らせるツールを自作してみた(説明後編)

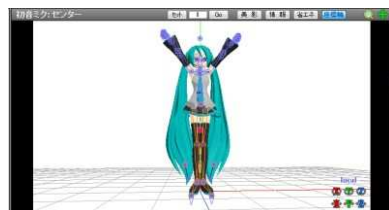


説明ビデオはVer1.0をもとにしているため、現在の最新版に比べると、少し操作が変わっているところもあります。グループ内で教え合いながら作業を進めてください。

2

ラジオ体操のアニメーションを作成しよう

一からアニメーションを作成することは大変かもしれませんが。そこで、MMDの特徴であるビデオファイルを読み込む機能を使って、お手本の動きを見ながら、作成していきましょう。



次のスライドから「NHKラジオ体操」と「ようかい体操第一」作成の説明があります。自分で他の楽曲の映像や音楽ファイルを用意して作成してもいいですよ

3

NHKラジオ体操第一

背景AVIファイル
: Info_MikuRadio.avi
WAVファイル
: Info_MikuRadio.wav
最終フレーム
: 6000
上記ソース
モデルデータ あにまさ氏
ダンスモーションデータ
current氏
うた rukudaru氏



AVIファイルにはミクが体操している映像と、WAVファイルにはラジオ体操のミクの唄が入っています。映像を参考にしてミクの動作を指定していきましょう。(初めのままで、再生を押しても映像も再生されません。初めに6000番のフレームをダミーで登録しておいてください。)



MMDでは初めの動作と終わりの動作を指定すると、その間のフレームは自動的に作成してくれます。このため、フレームをいくつか進めて個々の動作の終わりのフレームを作成してことになります。

4

ようかい体操第一

背景AVIファイル
: Info_MikuYokai.avi
WAVファイル
: Info_MikuYokai.wav
最終フレーム
: 2606
上記ソース
モデルデータ あにまさ氏
ダンスーションデータ りと
りー氏
うた レンきゅん入れるP氏



Xbox360用のキネクトは体の動きを認識しゲームなど楽しむことができます。
キネクトをパソコンに接続すると、人の動きを取り込み事ができます。MMDもこの機能をサポートしていて、今回のダンスーションデータは「まなこ」先生のキレイキレイのダンス映像をモーションキャプチャーして作られているそうです。

